

私たちの活動は肉質も脂も最高の牛に仕上げるために、何が必要かというところから始まりました。畜産技術センターの職員さんや、地域農家の方のアドバイスも参考にし、ストレスフリーで牛が快適に暮らせる環境を作ることでこの目標の達成を目指しました。また、大動物部門の仲間である繁殖チームが第12回全共の出品に向けた取り組みを開始したことから、肥育チームと繁殖チームで発育状況や飼育の悩みを共有・解決していくことで、より良い和牛生産が行えるよう、#チーム和牛女子を結成しました。このような活動が実を結び、10月に行われた第12回全共では共に育てたすずらんが特別区で4位および顔品賞を受賞しています。また第12回全共では第6区にてしまね和牛の肉質が日本一に輝き、この勢いのままに和牛甲子園でもしまね和牛の魅力を全国に広めたいと考えています。

この取り組みを通し、繁殖と肥育が一丸となって初めて良い牛が生産できることを学びました。また畜産は男性の仕事というイメージが強いですが、私たちチーム和牛女子は、女子生徒8人で、これまでの活動を行ってきました。このように、畜産は女性でも活躍できる産業であることを、広めていきたいと思えます。